

(19) 日本国特許庁(JP)

(12) 公表特許公報(A)

(11) 特許出願公表番号

特表2018-532542
(P2018-532542A)

(43) 公表日 **平成30年11月8日(2018.11.8)**

(51) Int. Cl. F I テーマコード (参考)
A 4 7 C 19/12 (2006.01) A 4 7 C 19/12 A

審査請求 未請求 予備審査請求 未請求 (全 15 頁)

(21) 出願番号 特願2018-542070 (P2018-542070)
(86) (22) 出願日 平成28年10月26日 (2016.10.26)
(85) 翻訳文提出日 平成30年4月27日 (2018.4.27)
(86) 国際出願番号 PCT/KR2016/012041
(87) 国際公開番号 W02017/073994
(87) 国際公開日 平成29年5月4日 (2017.5.4)
(31) 優先権主張番号 10-2015-0149910
(32) 優先日 平成27年10月28日 (2015.10.28)
(33) 優先権主張国 韓国 (KR)

(71) 出願人 518150677
ナム, キ イール
NAM, Ki Yeal
大韓民国 13124 キョンギード ソ
ンナムーシ スジェオンーグ スジェオン
ナムロ 332, 4
(74) 代理人 100166545
弁理士 折坂 茂樹
(72) 発明者 ナム, キ イール
大韓民国 13124 キョンギード ソ
ンナムーシ スジェオンーグ スジェオン
ナムロ 332, 4

最終頁に続く

(54) 【発明の名称】 マスクと鞍が構成された携帯用ポティサポート

(57) 【要約】

本発明は携帯用ポティサポートに関するもので、より詳しくは、折畳式テーブルまたは携帯用簡易ベッドのようなポティサポートを底で傾斜するように立てておき、読書のような用途で利用可能に俯伏姿勢で用いる時、体が傾いたサポートで下へ滑らなく、また頭を支える首の荷重をポティサポートの顔サポート部分で完全に解消するように機能を提供して、首の痛症が全く発生しないように技術的構成を提供する効果を奏するポティサポートであって、技術的構成のために、顔サポート用マスクと骨盤サポート用鞍を蝶番とボルトなどを利用した互いに締結及び構造化した携帯用ポティサポートである。本発明のポティサポートを利用して俯伏状態で長時間読書をしてしても全く首の痛症を感じなく、また体全体に疲労感などが発生せず、俯伏状態で楽に読書に集中することができる精神力と姿勢が長時間保持される特長が保障されることを特徴とするマスクと鞍が構成された携帯用ポティサポートに関するものである。

